

# 平成26年度政府予算案資料 (教育の情報化関連)

文部科学省

## 新たな学びの推進にむけて

クラウド等の最先端技術による、学校間、学校と家庭をシームレスにつないだ先導的な教育体制を構築するため、以下について研究

### 研究項目

- 地域における教育体制の構築
  - 異なる学校間、学校種間の情報共有
  - 学校と家庭との連携
- 新たな学びに対応した指導方法の充実および指導力の育成
  - 学校種や各教科等に応じた指導方法の開発
  - 教員の研修体制の構築
- デジタル教材の利便性の向上
  - 地域内の学校が相互に活用できる教材の蓄積・提供

等

総務省との連携の下、各地域において、学校間、学校・家庭が連携した新しい学びを推進するための指導方法の開発、教材や指導実践例等の共有など、先導的な教育体制の構築に資する研究に取り組む。【全国3地域（1地域4校程度）】

<事業イメージ>



## 事業の内容

I C Tを活用した教育の推進を図る上で、教育効果の明確化、効果的な指導方法の開発、教員の I C T活用指導力の向上方法の確立が不可欠であり、これらの課題を解決するため実証研究を行うとともに、デジタル教材等の充実や、児童生徒の情報活用能力に関する調査研究等を実施する。

### ICTを活用した教育の推進に資する実証事業

【予定額】163百万円

#### ◆ I C Tを活用した教育の推進を図るための課題を整理

I C Tの活用による教育効果や測定指標の明確化、I C Tを活用した指導方法の開発、及び教員の I C T活用指導力向上体制の構築のため、以下の実証研究を行う。

- ① I C Tを活用した教育効果の検証方法の開発
- ② I C Tの活用が最適な指導方法の開発
- ③ 教員の I C T活用指導力向上方法の開発

### 情報教育の推進等に関する調査研究

【予定額】33百万円

#### ◆ 児童生徒の情報活用能力に関する調査の開発・実施

- ① 小中学校における調査結果の分析
- ② 調査問題の解説、指導改善事例をまとめた指導資料の作成、配付
- ③ 高等学校段階における情報活用能力の実態把握
  - ・調査問題、質問紙調査等の作成
  - ・予備調査の実施

### I C Tを活用した課題解決型教育の推進事業

【予定額】92百万円

#### <デジタル教材等の標準化> 87百万円

#### ◆ デジタル教材等に求められる機能の整理、ルールの策定

デジタル教材等を多様な情報端末において利用可能とするとともに、デジタル教材等による学習の過程や成果を記録し、それらを活用した学習活動ができるよう、デジタル教材等に求められる機能の整理、ルールの策定などを行い、デジタル教材の製作・流通を促進する。

#### <情報教育指導力向上支援> 5百万円

#### ◆ 初等中等教育段階からのプログラムに関する教育の推進

初等中等教育段階からのプログラムの作成に関する指導の実態把握や指導事例の収集等を通じて、授業で活用できる教員向け指導手引書を作成するなど、教員の情報教育指導力向上に関する実践的かつ効果的な取組を支援する。